



# 若木小だより

若木よ 巨木となり 森を成せ

NO. 7 令和6年11月

小山市立若木小学校

校長 長嶋 裕子

あ：明るい学校 い：いきいき活動 う：美しく え：笑顔がいっぱい お：おもいやり

爽やかな秋晴れの下、たくさんの保護者のみなさまに見守っていただき、運動会を挙行することができました。限られた時間の中、子どもたちは一生懸命に練習し、競技や演技はもちろんのこと、高学年の児童はそれぞれの役割を立派に果たすことができました。これも、家庭や地域のみなさまのご理解・ご協力のおかげと、心より感謝申し上げます。今後とも、子どもたちが成長できるよう取り組んでまいります。引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## ◆10月26日 運動会

スローガン 『みんなが楽しく笑顔

若木を全力で盛り上げよう』

### 【プログラム】

- |                          |                               |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1 徒競走(3)「Let's go 3年生」   | 8 障害走(4)「若木ピック～目指せリビアン～」      |
| 2 徒競走(1)「それいけ！わんぱくヒーローズ」 | 9 表現(低)「Bring-Bang-Bang-Born」 |
| 3 団体(高)「燃えろ綱引き2024」      | 10 障害走(6)「運命の分かれ道2024」        |
| 4 表現(中)「推しの若木っ子」         | 11 団体(中)「若木小台風34号」            |
| 5 障害走(2)「どうぶつ園へ行こうよ！」    | 12 団体(低)「ダンシング 玉入れ」           |
| 6 徒競走(5)「光速ランナーズ」        | 13 表現(高)「若木ソーラン節2024」         |
| 7 全学年 「応援タイム」            | 14 代表 「紅白代表リレー」               |

### <閉会式挨拶より抜粋>

#### 児童のみなさんへ

- ①誰もが、最後まで、一生懸命に走り、一生懸命に演技をしました。
- ②赤組も白組も、チームのために全員が協力し、力を出し切りました。
- ③一番大切なことです。ここにいる全員が、本番はもちろんのこと、今日までの練習を本当によく頑張ってきました。たくさんの感動をありがとうございました。

#### 保護者のみなさまへ

若木小の子どもたちは、一つの目標に向かって、周りの人と協力しながら、全力を注ぐことのできる素晴らしい子どもたちです。本日は早朝より最後まで、子どもたちの頑張りに大きな声援を送っていただき、本当にありがとうございました。



### <児童の振り返りより>

「ダンスでは、しっかりおどる、息をそろえる工夫やふり付けを覚えられるように、何度も家で練習しました。みんなでおどる練習をしていて分からなかった時、周りの友達がすぐに助けてくれました。うれしかったです。そのおかげで、本番ではカッコよくおどれ、声かけが必要な部分でもみんなで声をかけられました。ダンスが終わった時にお母さんたちから『カッコよかったよ』と言われ、とてもうれしかったです。『クラスのみんなの協力が大切なんだな』と改めて思いました。」



### ◆10月29日 6年生「きらきら号～薬物乱用防止教室～」

栃木県警察本部から講師をお迎えし、資料を提示していただきながら薬物の種類、体への影響や害について考え、好奇心や誘惑を断る強い意志、自分の健康を自分で守る意識をもつことを学習しました。後半は、薬物の誘いをどのように断ればよいのかをロールプレイングで疑似体験しました。身近な年上の人に誘われてしまうと、思っている以上に断るのが難しいこと、誘われることの怖さを体感することができたようです。



### ◆10月30日 3年生「校外学習～渡良瀬遊水地・小山消防署・糸つむぎのさと～」

地域の貴重な自然や文化財を見学し、それらの保存・継承するための努力、また、消防署で働く人たちの様子を見学をし、生活をよりよくするための施設について、学ぶ機会となりました。見学先では、ボランティアガイドや職員の方々から、丁寧に分かりやすく説明していただき、双眼鏡で観察したり、糸つむぎを体験したりすることで、教科書や資料などで学習してきたことをより深めることができたようです。



#### <児童の感想より>

「消防車の中などを見せていただきありがとうございました。重たいふくを着ていてすごいと思いました。これからもがんばってください。」

「消防車のしゅるいがいっぱいあるのにおどろきました。とても楽しくてメモ用紙がいっぱいになりました。わたしは、火を使うときは大人と一緒に使おうと思いました。ありがとうございました。」

「すぐにでも新聞にまとめられるくらいくわしく教えてくださいありがとうございました。この見学をとおして、やはり『人の命をまもる仕事はかっこいい』と思いました。」



### ◆11月1日 4年生 社会科「小山用水」

小山市立博物館から講師をお迎えし、社会科の出前授業を行いました。小山台地や昔の人々のくらしの様子について知り、用水を築き、土地を拓いた人々の苦労や努力について考えました。



#### <児童の感想より>

「少しほるだけでもたいへんなのに、機械を使わずに何kmもほったことにおどろきました。ふつうの人にはとてもむりなので、用水路を作った人をととてもそんけいします。お米を作るのはすごく時間がかかるし、ふつうにおかわりをしていただけ、お米ひとつづひとつづがすごく大切だし、昔の人たちのおかげでたくさんお米を食べられることがわかりました。」

### ◆11月7日 2年生 生活科「工作教室」・国語科「おもちゃの作り方をせつめいしよう」

小山市立博物館から講師をお迎えし、生活科の授業として、スーパーボール、ストロー、竹串などを使って「ストローロケット」を作り、実際に動かして遊びました。後日、国語科の授業で、文章の組み立てを考え、書く学習を行いました。おもちゃを作ったときのことを思い出しなが、作り方を説明する文章を一生懸命に書いていました。仕上げには、挿絵を加えて素敵な説明文が完成しました。

